



東の窓

2月を逃さず、しっかりまとめを！

新年を迎え、いよいよ学年末である3学期が始まったと先日まで思っていたのですが、もう1月の終わりとなり、明日から2月に入ります。「1月は行く」の言葉通り、時の流れの速さを実感しています。

「2月は逃げる」と言われますが、それぞれの学年の卒業に向けて大切な2月を逃さず、しっかりと落ち着いて過ごしたいところです。

そして、学習もまとめの時期になります。1年では一番短い月でも、3学期の中では一番登校日の多い2月。ぜひもうひと伸びして最後の3月につなげたいものです。

保護者、地域みなさまには、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

創立50周年記念横断幕披露セレモニーを行いました。

令和7年(2025年)に本校創立50周年を迎えるにあたり、後援会「東輝会(とうきかい)」およびPTAの役員みなさま、本校教職員で「愛知川東小学校創立50周年記念事業実行委員会」を組織し、計画・準備を進めているところです。

この節目に向けた機運を高め、「学校・家庭・地域の人といっしょに盛り上げたい」と周知を図るために横断幕を作成し、校舎正面玄関前と体育館横に設置しました。

1月15日の5校時に横断幕披露セレモニーを行い、本校の歴史や地域の方の本校に対する思いなどを知るとともに、各学年の代表児童が「創立50周年に向けてどんな学校にしていきたいか」を発表したり、横断幕をバックに記念撮影をしたりしました。

なお、中日新聞1月17日朝刊に披露セレモニーに関する記事が掲載されたことをあわせてお知らせします。



6年生の記念撮影

卒業に向けての取組が始まります

6年生は、卒業式までの登校日がわずか32日になりました。2月からは卒業に向けて、いろいろなお祝いイベント等を行います。

今年の「6年生を送る会」(2月22日開催予定)は、久しぶりに全校児童が体育館に集まって行います。1年生から5年生は、今までお世話になったお礼の意味を込めて卒業をお祝いします。6年生は、1年生から5年生にこれからの愛知川東小学校をますます良い学校にしてほしいという気持ちを伝えます。

また、2月21日実施予定の「色班別お別れ会」は、5年生が中心となって計画・運営をし、色班という少人数で6年生と接する中で、思い出づくりを行います。

取組の過程の中で、学年や学校がひとつになってよりよいものを創りあげようとする気持ちを高めていきたいと思います。

